

広報あつぎ1386号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	2人
30代	10人
40代	16人
50代	18人
60代	13人
70代以上	16人
	75人

広報あつぎ1386号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 あなたが思う厚木の魅力

- 厚木市が好きだから。
- 住みやすい街だと思う。
- 知らなかった情報が得られた。
- 厚木市の一年間の風景がとても良かった。
- 厚木市がより良い街になってほしいです。
- 厚木市は自然豊かで空気がおいしいし、物価も安くて住みやすい。
- 厚木市は自然に恵まれ、首都圏との距離も近く、住みやすい街です。
- 厚木市は自然豊かで住みやすく、子育て中の人も安心できるので良いと思います。
- 神奈川県に来て40年以上になります。子どもの小学校入学にあたり、義父母との同居のため厚木市へ来ました。以前の厚木市は、著名な大学や企業もあったので今は寂しく感じますが、以前のような街になることを願っています。

2・3面 このまちで暮らす

- 厚木市は生活しやすい街です。
- 厚木市の住みやすさを再認識した。
- 改めて厚木市の良さを実感しました。
- 厚木市の良さを改めて知る機会になった。
- 厚木市の魅力を様々な世代が答えていて見応えがありました。
- 厚木市の魅力はまだあるので、いろいろな良いところを宣伝してほしいです。
- 市内各地のすてきな写真に魅せられました。まだ知らない所へ行ってみたいです。
- 街の魅力を市民の生の声で、様々な観点から読めることがとても良いと思いました。
- 厚木市に住んで楽しいという方が多いのは、以前から住んでいる者としてうれしいです。
- 様々な方の意見を読んで、厚木市の魅力を再確認するとともに、自身でも魅力を発信してみたいと思いました。
- 様々な年代の方の厚木愛が掲載されていてうれしくなりました。厚木市は住みやすい街だと再確認できました。
- 結婚して相模原市から転居してきて30年経った私も、この人たちと同じなのかと思うと、不思議な感じでした。
- 私も秦野市から移り住んで、半世紀近くになります。皆さんの意見は頷けることばかりで、微笑ましい紙面でした。
- 厚木市は子育て支援が充実していることもあり、若い世代の転入をよく耳にします。生の声はより厚木市の魅力を引き出していると感じました。
- 私は地元民ではなく、移り住んできた組になりますが、一番長く居住している地になりました。子育て支援に手厚く、自然環境もたくさんあって住みやすいと感じています。

- 私自身も好きな街なので、もっと良くなってほしいと思います。商業施設誘致や企業誘致をしやすくするためにも、市の人口増加への働きかけが活気ある街づくりに繋がると思います。神奈川県のだ真ん中の市に人や企業が立ち寄ってくれる魅力を発信してほしいと思いました。
- 厚木市は子育て支援で医療費などが無料なので、子育て世代が他の市町村から転居してきますが、子どもが巣立って住民税を納めるようになると、厚木市は不便な市町村だからと言って、もっと利便性の良い市町村へ転居していきます。厚木市に魅力があるから住みたいわけではないです。
- 移住してきた人の思いを読んで、改めて厚木市の良さを実感できました。私も進学を機に厚木市辺りを転々とし、最後は厚木市に落ち着いて27、8年になりますが、たまたま落ち着いた地が厚木市で良かったと思っています。子育てに優しく、自然と都会が入り混じっているところも落ち着きます。我が子の故郷となった厚木市を今後も離れることはないだろうなと思っています。
- 課題認識しているようだが、生産年齢人口の減少は喫緊の課題だと思います。生産年齢人口は、年少人口の増減にも大きく関わり、特に20～30代の増加を最重要課題として推進すべきだと思います。人口は転出と転入人数で評価すべきで、転出者は、理由を把握し転出者の抑制に努めるべきです。動きが遅いと思います。転入者は、理由を把握し転入増加の呼び水になる施策強化を図るべきです。子育て日本一は賛同します。

4面 共に創る未来のあつぎ

- 共感や共創は良い表現だと思います。
- 厚木市に人がもっと訪れるようになると良いと思っているので、そんな街づくりをしてほしいです。
- 「共に創る未来のあつぎ」は、共感できる内容が多かったです。スマートフォンの普及により、#niceatsugiで自分が伝えたいことに共感してもらうことで、まちづくりに参画する人が増えるとても良いと思います。
- 住んでいる街の未来を考えることは大切です。まず関心を持つ入口として、#niceatsugiなどの楽しい情報から入るのは良いと思います。知ることから始め、一人一人が具体的に厚木市を良くするために自分ができることをやってみよう、という気になるとすばらしいと思います。そのような活動をされている方の輪を拡げていけば大きな力になるはずで。
- 関東学院大学の先生にお聞きした様々な話のなかで、地方創生を呼び掛けても一足飛びに広がっていくことは難しいという共創へのステップの記事が印象に残りました。また、まずは課題などを共有することで、多くの人共感を持つようになり、それが共創につながっていく話はとても説得力がありました。共有・共感・共創ですね。何ごとも独りよがりではなくステップを踏んでいくことが大切ですね。

4面 CHiKaフェス2022

- 地下道の暗いイメージが払拭されて良かった。
- 地下道は人通りも少なく若干不気味なので、このようなイベントは良いと思います。最近流行りの街ピアノも良いと思います。
- いつも何気なく通っていた地下道でにぎやかなイベントが行われるとのことなので、ゆっくり見ようと思います。今後も続けてほしいです。

5面 あつピ！

- 稚児行列の記事を新聞で見かけたから。

5面 ひとまち元気

- いつできるのか気になっていたから。

6面 地域を守る消防団員を募集

- 消防団の大切さが分かりました。

- 先日、我が家の近くで大火事がありました。消防隊員のおかげで鎮火できました。火を使う時は細心の注意を払いましょう。

6面 ワクチン接種情報

- 自分に必要な情報だから。
- 今、コロナウイルスは一番怖いから。
- 次回のワクチン接種を希望しているから。
- 子ども向けのワクチン情報が気になります。
- ワクチン接種の記事は、時期としてタイムリーであり大変参考になりました。

6面 普通救命講習会

- 役に立つ情報だった。
- 韓国の雑踏事故のことがあったので、心臓マッサージの大切さを考えるようになりました。いつか都合が合う時には参加したいと思います。

8面 にぎわい爆発！あつぎ国際大道芸

- 大道芸を見に行きたいです。
- 大道芸に興味関心を持っているから。
- 大道芸のイベントに行く予定だったため。
- 久しぶりの大道芸を楽しみにしております。
- 前から気になっていたイベントなので、行くのが楽しみです。
- 鮎まつりも久々に楽しめたので、3年ぶりの大道芸も期待大です。
- コロナ禍になってから開催されていない大道芸を心待ちにしていたので。
- 大道芸は厚木市のイベントの中でも大きな一つだと思うので、みんな遊びに行ってほしいです。
- コロナ禍ではあるものの、3年ぶりに開催されるイベントに元気をもらえたような気がしました。
- 3年ぶりに開催となる大道芸は、街のにぎわいや市民の皆さんが楽しめる話題だと思うので、コロナウイルスや情勢で重い気分を吹き飛ばしてくれる話題で良かったです。
- 3年ぶりの開催で楽しみにしていました。当日は久しぶりのにぎわいで、お祭りは楽しいものだと再認識させてくれました。開催を決断した市の判断に感謝です。前週の鮎まつりも最高でした。
- 大道芸は、毎回とても楽しく見えています。普段見られない大道芸を身近に見られるのは感激です。出し物の時間表を見ながらスケジュールを作って、多くの芸を見て歩きたいと思います。特に、中国雑技団のパフォーマンスが大好きです。

8面 あつぎ鮎まつり

- イベントが開催されることがうれしい。
- とうとう鮎まつりを開催するんだと実感したから。
- 久しぶりの鮎まつりをとても楽しみにしているから。
- 今年の鮎まつりがどのように開催されるのか興味があった。
- この時期は最初から暗いため、花火が良く見えると思いました。
- 待ちに待った鮎まつりを開催していただけることに感謝し、大いに楽しみたい。
- 多額の市税を投入して延期とのことなので、費用対効果も含めてとても期待しています。

- 鮎まつりが開催できて良かったです。コロナ禍で延期になったイベントが徐々に開催できるようになり、厚木市に活気が戻ってくると良いと思います。

8面 自然歳時記

- 毎回楽しみにしているため。
- 「タデ」という言葉を調べてしまったので。
- 本号は記事全体が大雑把で読みどころがなかったが、自然歳時記に読み応えがあった。

興味を持てる記事がなかった

4人

広報あつぎ1386号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 楽しく拝見しました。
- 役立つ情報が多かった。
- 今回も内容が濃かったです。
- 全体的に明るくて良い紙面でした。
- 今後も写真の記事を増やしてほしい。
- 沢山情報が載っていて参考になります。
- 本号は記事全体が大雑把で読みどころがなかった。
- 楽しく読ませてもらってます。もっと読みたいと思うので、ページを増やしてほしい。
- デジタル化にはなかなか自分自身ついていけないので、紙面で確認できることは良いと思います。
- 終活やおひとり様、おこもりさんに関する厚木市の具体的施策が全く記載されていませんでした。自助努力ですか。
- 厚木市関連の記事に4ページも割く必要があったのでしょうか。全体的に無駄なページが多いですね。枚数を減らしていきましょう。
- 全体テーマが「#niceatsugi」で様々な情報が掲載されていました。今月号はいつの間にか将来について考えながら読んでいました。
- 厚木市の街の魅力を写真で紹介されているので、行ったことがない場所は行ってみたいし、行ったことがある場所ももう一度ハイキングを兼ねて行ってみようと思った。
- 写真が多いのは良いのですが、少し詰め込み過ぎているようで、個々の写真が小さくて見づらいものがあります。もう少し掲載写真を抜粋したほうが見やすくなると思います。
- 地域にかかわる消防団やSDGsの取組紹介などがあり、普段の生活では目にするできない情報を収集できる機会になっています。幅広い世代に響く情報を引き続き届けてほしいです。
- 表紙の写真の景色がすてきでした。
- 厚木市はやっぱり住みやすそうで羨ましいです。
- 表紙の写真が良かったです。厚木市の四季が感じられました。
- 1面の写真がきれいで印象に残ります。厚木市に移り住んできた方たちのインタビューや写真の表情などがすてきで、住みたくなる街を想像させていてとても良いと思います。
- 私も本社勤務で大阪から厚木市に移ってきました。既に20年程経ちますが、年々住みやすくなっていると思います。市庁舎の移転等、今後の発展にも期待したいです。
- 厚木市が繁栄していくための方策の一つとして、情報の共有と住民とのつながりを強くする基本的な情報が掲載されていると思います。できれば、地元で育った方と移住者とのつながりも記事にいただき、何が良かったのか、つながりを強くしていくためには何が必要なのかについて記事にするのも良かったのではないかと思います。
- 特集の地方創生の取組にも興味を持ちました。厚木市は子育てにとっても適した環境と市の支援が行き届いた街だと思います。是非、市民にもその良さを伝えて、市民からもおすすめされる街になっていくと良いなと思いました。この記事はすっきりしていて見やすく、また、厚木市の魅力を多くの方が語ってくれているのを読んでうれしくなりました。
- 関東学院大学の先生が載っていましたが、この人は厚木市の出身、関係者でしょうか。気になりました。

- 「共創へのステップ」を読み、情報を多くの人に伝えることはできても、その後のステップについて何も考えていないのが現実だと思います。今回の記事を読んで情報の取り扱いについて参考になりました。
- 妻田薬師の木造薬師如来坐像が12年に1度の半開帳ということで見に行きたかったが、忘れてしまった。
- ひとまち元気に記載の場所は、自宅から比較的近く良く通る道なので、交通量が増えて朝夕の渋滞が今以上にひどくなるのが心配。
- 消防団員の方々が、仕事を持ちながら活動してくださっていることが本当に有り難いと感じました。
- 本厚木駅前のイルミネーションを見たいです。
- 大道芸は懐かしく感じました。
- 大道芸の写真を見て楽しみになった。
- 大道芸の記事を読み、楽しみになりました。
- 大道芸に加納真実さんがまた来るんですね。うれしいです。楽しみです。
- 大道芸を楽しみにしています。縮小開催だと思いますが、もっと詳細を掲載してほしかったです。
- 大道芸・鮎まつりなど催し物が開催される喜びが伝わってきました。
- いろいろなイベントが久しぶりに開催されることを確認できて良かった。
- 鮎まつりや大道芸など、イベント情報がたくさんあって楽しい紙面でした。
- 大道芸や鮎まつりなど、イベントが盛んに行われるようになり、とてもうれしく感じました。
- イベントのお知らせが盛りだくさんなので、感染対策を自分自身でも心掛けないといけないと思いました。
- 11月はイベントが目白押しですが、良く整理されていて、楽しみと期待を持って読むことができました。
- 鮎まつりと大道芸がとても楽しみです。担当課の方も大変忙しいと思いますが、お身体に気をつけて頑張ってください。
- 生活に少しずつにぎわいが戻りつつあります。今年は楽しいイベントが復活しているので、とても楽しみにしています。
- 3年ぶりの大道芸や鮎まつりなど、お祭りの記事が多くてワクワクします。娘もコロナ禍で思春期になり、もう親と出掛けなくなってしまうかと最近危機感を抱いていますが、お祭りの話をしたら、良いね行こうと乗り気で安心しました。来年は一緒に行ってくれないかも知れませんが。
- 鮎まつり開催後のレポートをお願いします。
- 鮎まつりが開催されることを知らない人も多かったので、商店街やアミュー全体で盛り上げた方が良かったと思います。
- 昔は空き地などでよく見掛けたハナタデですが、最近は目にする機会が減ってしまい残念です。
- 公園特集を読みたいです。
- 風物詩を取り上げてほしい。
- イベントの情報が知りたい。
- 新庁舎の関連情報が知りたい。
- 節分のイベント情報を知りたい。
- 初心者向けのスマホ講座を紹介してほしい。

- 市役所職員の仕事を密着取材してほしい
- コロナウイルス関連情報は引き続きお願いします。
- 小さくても良いので、イベント情報を載せてほしい。
- 子育て支援以外の厚木市の支援情報を教えてほしい。
- 寒くなるこれからのために、温泉特集をお願いしたい。
- 自転車の事故が多いので、乗り方などの特集をしてほしい。
- 手軽に自然を満喫できるおすすめスポットを紹介してほしい。
- 地域の歴史をもっと知りたいと思っています。期待しています。
- カルチャー教室の詳細を紹介してほしい。広報活動が弱いように感じています。
- 厚木市には良いところがいっぱいあるので、もっとアピールしてほしいと思った。
- 厚木市の次世代と高齢者をつなぐ場やコミュニティの場などの紹介を取り上げてほしい。
- みんなが行っているごみ削減などの特集をしてはいかがでしょうか。アンケートを実施しても良いと思います。
- 本厚木駅南口再開発の結果や、とても便利だったのに廃止となったバスセンター横の元自転車置き場の再開発状況を取り上げてほしい。
- 目立たずとも、地道に社会活動されているボランティアや福祉に関わる方々に焦点を当てるような記事を期待します。その想いが少しでも拡がると良いと思います。
- 人口減少や不登校、DVなど、様々な課題を悪い面も含めて素直に出し、改善に向けた種々の取組を知らせることで、理解と共感が持てる広報紙になってほしいと思います。
- 人の行き来があることで活性化するように思うので、人を迎え入れるために、本厚木駅や愛甲石田駅以外にも駅かバスステーションがあったら良いと思った。
- ららぽーとのような大型店を作り、他市に流れていく買い物客を取り戻すことを考えてほしい。かつて10万人くらいの頃に供給過剰と言われた頃くらいにしてほしい。
- 広報あつぎとは関係がないかもしれませんが、厚木マラソンのとき、交通整理をしていた人が中途半端な交通整理をしていたので、通行止めでも通行してしまい、迂回するのが大変でした。交通整理をするならもっとしっかり交通整理をしてほしいです。
- 厚木市は住みやすいですが、転入者数が増えていくことに少し不安を感じます。せっかく地産地消で農家が多かった田んぼや畑が壊され、道や新たな住宅になっていくのはどうかと思います。農大厚木キャンパスもあるから、環境破壊ではなく、もっと若者が農業を続けていく取組も行ってほしいです。

広報あつぎ1386号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave11月第1回(11月1日から11月15日まで)

- いつも楽しみにしています。
- いつも有益な情報で感謝です。
- 分かりやすく良い内容だと思います。本厚木駅前のサイネージなどで流されてはいかがでしょうか。
- 大道芸が楽しみ。
- イベント開催が楽しみです。
- 大道芸のことがよく分かった。
- 過去の映像で大道芸の魅力が伝わった。
- 3年ぶりの大道芸が楽しみになりました。
- イベントについてたくさん見られるのが良い。
- 地下道でもいろいろやっていることを初めて知りました。
- 大道芸をまだ見たことがないので、見てみたいになりました。
- 今年は大道芸を見に行きたいと思わせてくれる内容でした。
- 鮎まつりが11月に延期されたことで、11月の催しものが多いことが分かった。
- イベント開催など、だいぶ平常化に向かっていますが、あともう少し我慢といったところでしょうか。
- 大道芸は、10年くらい前に1度行っただけなので、コロナウイルスが収まるであろう来年は行ってみようと思う。
- 大道芸は普段目にできないので、本当に素晴らしいと思います。隔年くらいで開催していただければうれしいです。
- 3年ぶりに大道芸も開催され、CHiKaフェスでいろいろな方と交流する機会もあるので、出掛けたいと思いました。
- CHiKaフェスのチラシが図書館にあり、つい最近知りました。#niceatsugiのブース等は見てみたいです。
- 3年ぶりに再開されるイベントのお知らせなどがよく分かりました。職員の皆さまも、時節柄どうぞ御身体ご自愛ください。
- 大道芸が3年ぶりに行われるとのことで、ワクワクしながら番組を見ました。また、大道芸だけではなく、CHiKaフェスなども行われるとのことで、楽しみです。
- YouTubeで大道芸の紹介を見た多くの市外の方が厚木市に来てくれたら良いなと思いました。また、紹介してくれたレポーターからワクワク感が伝わりました。「あつぎ元気Wave」は、YouTube上で重要な宣伝になると思いました。
- CHiKaフェスの動画を拝見させていただきましたが、当日は#niceatsugiパーティーがどこで開催されているのかよく分からなかったです。広報課の職員の方が在廊されていたり、著名な#niceatsugiユーザーの方を待機させていたら分かりやすかったのかなと思いました。
- CHiKaフェス行ってみたいと思いました。また、消防署のInstagramはとても興味があります。
- 3年振りの大道芸を楽しみにしています。CHiKaフェスでの展示販売は、天候に左右されないのがうれしいです。また、相川分署に新車が配車されたことは地元民としてうれしい。

- イベントの詳細がよく分かり、私もSNSにてシェアさせていただきました。また、消防署のインスタグラムが始まるとのことで、市民の皆さんに広く知られ、身近に感じていただけると良いと思います。
- 消防団の必要性を改めて理解しました。
- 消防署の様子を紹介するのは良いなと思いました。
- 消防公式インスタグラムで普段分からない様子を知ることができてうれしい。
- 消防署の裏側を見て、内部の構造が何処からでも出動できるように工夫されていてすごいと思った。
- 消防に関する内容に興味を持ちました。消防公式インスタグラムが見られるようになるのはとても楽しみです。
- とても盛りだくさんな内容でワクワクしました。特に、消防本部の活動等をインスタグラムで見られるのは楽しみです。
- 子どもの頃に行った消防署からかなり進化した様子はとても興味深かったです。隊員の皆さんに感謝したい気持ちで拝聴していました。
- 消防のインスタグラムは良い施策だと思いました。番組でもあった消防の裏側や、消防的に危険の取説を紹介するのも良いのではと思います。
- 3年ぶりに開催される各種イベントで厚木市が元気を取り戻す喜びを感じます。開催おめでとうございます。また、消防公式インスタグラムの稼働はすばらしいと思います。訓練等の様子が見られることを楽しみにしています。
- 消防署の裏側の取材がとても面白かったです。仮眠室のベッドの下の収納を開いた時のリポーターの反応が私と同じだったので笑えました。素早く出動するためのものですかね。警察官や医師などもそうですが、いつ人命に関する緊急の連絡が来るか分からないお仕事の人は、常にすごい緊張感の中において活躍してくださっているので、ただただ尊敬するばかりです。
- 本厚木駅前のイルミネーションを毎年楽しみにしています。
- イルミネーションを気兼ねなく見れるようになればもっと楽しくなると思うので、来年あたりに期待をしつつ過ごしていきたいと思います。

あつぎ元気Wave10月第2回(10月15日から10月31日まで)

- 相模人形芝居に興味が湧きました。
- 相模人形芝居の伝統を維持されてる方々に感謝です。
- 相模人形芝居は、伝統芸能を存続していく大切さを感じることができました。一体の人形を3名の方が操ることを知ることができました。

広報あつぎ1386号(11月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 「#niceatsugimap」について、感想、意見をお聴かせください。

- 良いと思う。
- 参考になりました。
- ほっこりしました。
- また見たくくなります。
- 特別感がありました。
- 役立つ情報が多かった。
- 知らない場所があり興味が湧きます。
- いろいろな写真があって楽しいですね。
- 良い写真が多いので時々出してほしい。
- 普通に広報紙に載せたほうが良いですね。
- 意外と分かりやすく楽しめる内容でした。
- 厚木市のグルメ写真が特に目を引きました。
- 今回は厚木市の魅力が満載で読み応えがあった。
- 私だけかもしれないが、しみじみ読む感じが無い。
- すてきな写真がたくさん載っていて良いと思います。
- すてきな写真が多く、これが厚木市なのかと驚いた。
- 目を引く写真が多く、楽しく読ませていただきました。
- 魅力的な厚木市をどんどん発信して行ってほしいです。
- 言葉がなくても画像でいろいろ想像ができて楽しいです。
- インスタグラムをやっていないので、よく分からなかった。
- 子どもの自然な仕草を垣間見た気がしてほっこりしました。
- 市のソーシャルメディアが一覧になっていて分かりやすい。
- SNSをやっていないので置いてけぼりの状態だと感じた。
- 海老名市に負けないでほしいです。繁華街づくりは完敗です。
- SNSで厚木市を投稿している人が結構いるのだと分かった。
- SNSと連動しているみたいで、面白いし、興味深いと思う。
- まだこんなに良いところがあるんですねという感じがします。
- 厚木市の知らないすてきな場所を知ることができて良いと思う。
- 人それぞれの厚木市の感じ方、思いがあるということが分かった。
- 分かりやすく、今まで知らなかったことを知ることができました。
- 写真をおしゃれに撮ることができると、盛り上がると思いました。
- 厚木市の自然や都市部のいろいろな顔が見られて良かったと思います。
- 非常に良い企画だと思いました。是非、続けていただきたいと思います。
- 厚木市の魅力が凝縮されるような工夫がなされている印象を持ちました。

- すごく分かりやすくて良いと思います。今後も続けてほしいと思います。
- SNSに慣れてない世代も参加できるものがあるともっと盛り上がりそうです。
- 子どもたちがかわいかった。保存していざというときに活用したいと思います。
- 自分自身が相当なアナログ人間でついていけそうにないですが、頑張りたいです。
- 厚木市の自然や伝統、人々の生活などがまとまっていて、厚木市への愛着が増した。
- この「#niceatsugimap」を私のお気に入りにして大切にしていきます。
- #niceatsugilに掲載している場所がどこにあるかが分かるので良いと思います。
- 厚木市の魅力を周知、発信するには良い企画だと思いました。継続企画にしてほしいです。
- 厚木市の良さを市民一人一人が発見し、想像してより良い街づくりに貢献していることはすばらしい。
- 厚木市のインスタグラムをフォローしています。きれいな夕焼けなども見られてほっこりさせていただいています。
- 広報紙やホームページ以外に、ソーシャルメディアによる情報発信は若者にも関心を持ってもらえると思います。
- 企画が満載で自慢に傾斜しすぎである。将来の市民生活の利便性や医療、介護、教育、治安課題などの分析がない。
- 良いとこ取りの写真を見ると、厚木市は良い街ですね。ただ、年々廃れ寂れて行くように思い、残念で悲しいです。
- #niceatsugi大賞にある7つの媒体のすべてのページは見たことがなかったので、見てみようと思いました。
- 特別号でも良いので、市内の高校で作ってもらうのはどうでしょう。生徒の自主性を高めるためにも良いと思います。
- 市内の近いところに見てみたいすてきな場所がたくさんありました。この広報紙を持って行って同じ場所から実際に見てみたいです。
- とても面白い試みだと思います。コロナウイルスが落ち着いたら行ってみたいと思えるような記事と写真ばかりでワクワクしました。
- インスタ映えなど、写真を撮ることが流行っている時代ですが、いろいろな写真がプロのように美しく、角度もユニークで見えて楽しいです。
- こういう企画もたまには良いと思いますが、かといって何か目新しいものがあるかということ、もっと知る人ぞ知るような内容の方が良いと思う。
- インスタグラムやツイッター、YouTube、LINEなどとは無縁でスマートフォン世代ではない者にとって、ついていけないのが歯がゆいです。
- 子どもたちが楽しそうに遊んでいる様子がとてもよく分かる写真だと思いました。ベストなタイミングで撮ることが難しいので、すごいなと思います。
- 20年程住んでいて慣れ親しんだ街ですが、改めてこの掲載を見て発見がありました。季節が少し冬模様ですが、ゆっくり街を散策しようと思いました。
- ひまわりがきれいで、来年に見たくなりました。また、行ったことのない場所を散策したくなり、楽しめる紙面でした。いつも作成ありがとうございます。
- 普段の生活では知らない厚木市の場所を知ることができ、良い情報だと思います。景観の良い場所だけでなく、普段の生活の何気ない場面も絵になるような街にしていきたいですね。

- 私もスマートフォンの写真を送ってみたいと思いますが、画像データに位置情報や個人情報があるみたいなので、その削除方法が分からなくて送っていません。送信する時の注意事項をどこかに載せていただければと思います。
- 子どもに着目した内容は良いです。子どもと親はもちろんのこと、地域のおじいちゃんおばあちゃんとの交流をつくってもらいたい。おばあちゃんの知恵を引き継ぐ地域づくりや、地域で子育てなどのキャッチフレーズがあれば、次世代も育てやすくなるし、地域防犯にも役立つと思う。
- #niceatsugi大賞を決定するに際し、7つの媒体による各種視点が分かりました。#niceatsugiを投稿するためのスマートフォン操作や投稿の仕方について、広報課の担当者の方から教えていただきましたが、今後機会があれば、再度、#niceatsugiへの参加の仕方や操作等について新しい参加者を募ってはいかがでしょうか。
- みんな写真を撮るのが上手ですね。きれいな風景や、楽しそうな子どもの表情、どれをとっても一番でした。その中でも目を引いたのは、やはりシロコロでした。また食べたいです。今はネットで簡単に多くの人の作品を見ることができ、また、シェアされ厚木市の良さをみんなで発信する仕組みはすばらしいと思います。今後もいろいろと仕掛けていってください。
- こちらの特集はとても良かったと思います。みなさんのすてきな写真も拝見できましたし、アカウント名があるとSNSで見つけやすいし見つけてもらえやすくなるので、すてきな取組だと思っています。また、鮎まつりのツイートを投稿する際に#niceatsugiを使わせていただきました。こちらのタグを使用し、より厚木市をアピールしたいと思いました。
- ソーシャルメディアやシェアという言葉を聞くだけで敬遠しがちなのですが、インスタグラムの写真はとても良いですね。毎日通っている道もこんなに情緒があるんだと、なんだか懐かしい気持ちになりました。インスタグラムにはもっと沢山の写真があるのなら、たまにはのぞいてみようかなと思います。子どもが小さい頃は、毎週末、車でいろいろな公園に行っていたので、たまには行きたいと思いました。